株式会社ウェイズ様に対する『シンジケートローン』の組成について

百十四銀行（頭取 森 匡史）は 2026 年 10 月 16 日（金）、神戸支店取引先 株式会社ウェイズ（兵庫県神戸市灘区 代表取締役 渡辺 健司）に対しまして、当行が主幹事（アレンジャー）となり、シンジケーション方式によるコミットメントライン契約およびタームローン契約の組成を行いましたのでお知らせします。

当行は、今後も地域金融機関として、お客さまの事業成長および持続可能な社会の実現に向けた取組みを支援してまいります。

※シンジケートローンとは、お客さまの大型資金調達ニーズに対して、アレンジャー（主幹事金融機関）が複数の金融機関を取りまとめてシンジケート団を組成し、同一の契約書（1 つの融資契約書）に基づいて協調して融資を行う信用供与の方法です。

記

1. シンジケートローンの内容

＜コミットメントライン契約＞

契　約　日	2026 年 10 月 16 日
組 成 金 額	13 億 3 千万円
アレンジャー	当行
エージェント	当行
資 金 使 途	運転資金

＜タームローン契約＞

契　約　日	2026 年 10 月 16 日
組 成 金 額	8 億 8 千万円
アレンジャー	当行
エージェント	当行
資 金 使 途	運転資金

2. 株式会社ウェイズの会社概要

（1）所　在　地　：兵庫県神戸市灘区岩屋北町 4 丁目 3 番 16 号
（2）業　　種　：総合土木建築工事業
（3）コ メ ン ト　：同社は、1916 年の創業以来、塗装工事を中心とする総合建設事業者として 100 年以上にわたり事業を展開してまいりました。プラントや大型設備への高度な塗装ノウハウと、特殊条件下における豊富な施工実績を強みに、幅広い顧客ニーズに対応しています。近年は、DX ソリューションへの取組みやダイバーシティ経営の推進など、環境・社会課題への積極的な対応を通じて、持続可能な企業経営の実現をめざしています。

以上